

最も重要な
マインドセットの話

人の行動はすべて考え方が支配している

行動しなければなんの結果も発生しません。
成功も失敗も。

そして、その結果を発生させる行動は考え方によって変化します。

ということは、「結果は考え方が支配している」と言い換えることができます。

どんなことも、実際に結果を出している人がいますので、根本的な考え方が結果を出している人と同じになれば
誰でも必ず結果は出ます。

未来を選ぶ

「人の行動はすべて考え方が支配しています。」

そして当然

「行動が変われば未来が変わります」

「考え方(マインドセット)が行動を決める」

だから

「結果は考え方(マインドセット)次第」

つまり

「結果を選ぶことができる」

= 「目標を達成するように考え方(マインドセット)を整えれば希望が叶う」

まずは「マインドセット」

あらゆる事柄(ビジネスでも人生でも)において、結果を出すために重要な事は「マインドセット」です。

マインドセットとは

経験、教育、先入観などから形成される思考様式、心理状態。

暗黙の了解事項、思い込み(パラダイム)、価値観、信念などが

これに含まれる。

なぜ「マインドセット」が重要か

いくらノウハウ(やり方)を学んでも
マインドセットが伴っていないと結果は出ない

「マインドセット」

同じ本を読んでも結果が違ふことや、同じセミナーに参加しても結果が違ふということを考えればわかるように、
同じノウハウを同じタイミング・同じ場所・同じ人から聞いたにもかかわらず、同じ結果にならない。

このことからノウハウがもっとも重要なことではないことがわかる。

セミナーなどに参加すると「教えたとおりにやれば良い結果になります」と言われることがあると思いますが、同じ結果になる人はなかなかいないのが事実です。

結果の出る人・出ない人
なぜ結果に差が生じるのか？

結果の差は何が原因？

- ✓ 継続しない
- ✓ 具体的な行動をしない
- ✓ 言い訳を探す
- ✓ 95:5

その差は「マインドセット」です

必ず、結果には原因があります

もしも思ったような結果が出ていなければ、
このマインドセットが出来ていないということです
ので、

自分の中でパラダイムシフトを起こす必要があります。

「基本的な考え方の転換」

- 社員から経営者・買う側から売る側
- まわりはナニも変わらない。
- 変わるのは自分の心、考え方だけ。

全ての状態には、自分がそれに満足であろうと不満であろうと、
必ず何らかの原因がある。

そして、その原因となる行動を変えない限りは、結果も変わらない。

つまり、「自分の行動」「自分の振る舞い」「自分の習慣」
こそが、今の自分の状態(=結果)を作っている。

どのようにすれば
「マインドセット」が身に付くのか？

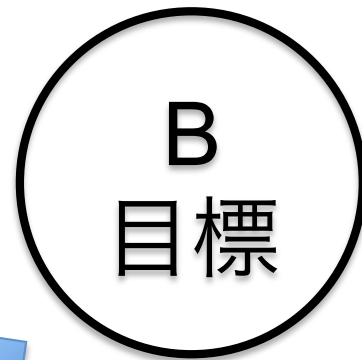
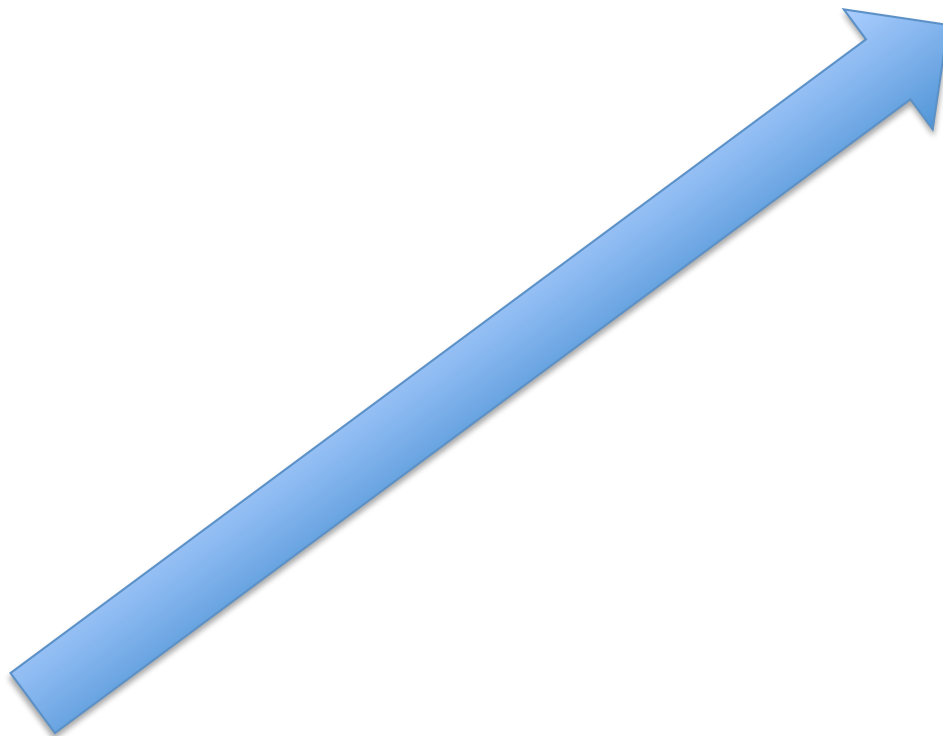
「マインドセット」の2つの重要点

- 目標の認識(業務的に達成しなければならない事等)
- 目標を達成した後の将来像を設定

「たったこれだけ」

成功するステップ

1. 正しい「考え方」「心構え」のマインドセットを持つ
2. その後にスキルを学ぶ
3. 行動する、行動に移す



トレーニング・ワークショップが必要

どんなことでも上手くなるには練習が必要です。

何事もたくさん練習をした方が上手くなるのは当然ですので、まずはやってみることが重要です。

経験がほとんどの不安を解消します。

ワーク

- 目標をハッキリと設定（認識） 数値を入れる
- 目標を達成した後の将来像を鮮明にイメージする
シートに記述

「結果を出す」マインドセットの問題

- ✓ マインドセットの話をただ聞いただけでは、自分のこととして捉えることが出来ない人がいる(変化を避ける習性も原因)
- ✓ 「まず、やる」を決められないことで、元の場所に戻ってしまう
- ✓ 「やる」必要性を自分で納得・正当化できた時点でマインドセットが固まり始めることが多い
- ✓ 「やる」必要性、「やらない」習性を目の当たりにしないと納得・正当化まで到達しにくい
- ✓ 腑に落ちるには、話を聞いてからのタイムラグがある 行動してこそ腑に落ちる部分もある マインドセットは段階的に腑に落ちる(境目を行ったり来たりする)

「結果を出す」 マインドセットの成果

- 自分の定めた目標に対して自分でやれる人になる
- どんどんやれる人になる
- ノウハウについての捉え方が変わる
- 物事全般に対しての接し方、行動が変わる

「結果を出す」マインドセットのステップ

- 1 目標をハッキリと設定(認識)
- 2 目標を達成するとどうなるかを事細かに妄想
- 3 現在を認識
- 4 目標を達成した後と現在の差を認識
- 5 目標を達成するためにはナニをすればよいかを考える
(間違っているてもOK)
- 6 5で考えたことをやれることからやってみる
(とりあえずでいいからやってみる)
- 7 やって見た結果の検証(原因の認識)
⇒上手くいったのはなぜか?
⇒上手くないのはなぜか?
- 8 原因に対する対応
⇒上手くいっている原因を確認し、再現性を確認しながら
続ける
⇒上手くない原因が解消するための行動をする
- 9 1から8をやることが自分の当たり前になるよう繰り返す
(パラダイムシフト)

マインドセットが出来ているかのチェック項目

- まずは行動しているか？
- 行動を継続しているか？
- 目標が明確になっているか？
- 現在の状況を明確に把握できているか？
- 具体的な行動計画ができているか？
- 上手くいっているのはなぜか？上手くいっていないのはなぜか？ を考えているか？
- アウトプットしているか？

補足的なチェック項目

- 言い訳が発生していないか？
- ノウハウを与えた際に本当にやっているか？
- 質問の内容が「やる前の質問」から「やってみての質問」に変化しているか？
- ノウハウコレクターになっていないか？
- 思った結果にならない
 - =思った結果になるような行動をしていない
 - =思った結果になるような行動をするための考え方をしていない
- パラダイムシフトのために、今までの当たり前を壊す必要がある = 具体的行動としては、今までと同じことをひとつもしないでみる

ワーク

- マインドセットの話聞いてどう思ったか

シートに記述

その後、周りの人とシェア